

令和3年度 第1回学校教育活動アンケート (生徒用)

全校

※ 次のそれぞれの質問に対し  
 1: そうだ 2: ややそうだ 3: あまりそうではない 4: そうではない

回収 259 人

項目	No	質問内容	1	2	3	4	肯定回答	
【家庭生活について】	1	学校に行く前に、必ず朝食をとりますか。	84	10	3	3	93.4	○
	2	1日にどれくらいゲームをしますか。(スマートフォン、タブレット、ゲーム機器等) ①しない、1時間より少ない②1時間以上、2時間より少ない③2時間以上、3時間より少ない④3時間以上	31	31	19	20	61.4	▲
	3	ゲームについて家庭でルールを決めていますか。①ルールがあり守っている②あるが守っていない③ない④今決めている	46	8	45	2	45.6	▲
	4	家で、普段(月～金)1日あたりどれくらい勉強しますか。①1時間より少ない②1時間以上、2時間より少ない③2時間以上、3時間より少ない④3時間以上	24	64	10	2		
	5	朝読書以外で1週間にどれくらい読書をしますか。①ほとんどしない②1時間より少ない③1時間以上、2時間より少ない④1冊以上	36	37	17	10		▲
	6	家であいさつを進んでしますか。	46	27	16	11	73.3	
【学校生活について】	1	学校は楽しいと思いますか。	54	32	10	4	86.4	○
	2	学校であいさつや返事を進んでしていますか。	54	37	7	2	90.7	○
	3	勉強は好きですか。	13	36	37	14	48.6	▲
	4	嫌なことや困ったことをされたらどうしますか。①先生に相談する②友達に相談する③親に相談する④黙っている	9	52	22	17		
	5	誰かがいじめを受けていたらどうしますか。①先生に相談する②友達に相談する③親に相談する④黙っている	41	43	11	5		
	6	自分にはよいところがあると思いますか。	20	40	23	17	60.2	▲
	7	あなたは、将来の夢や就きたい仕事など具体的な目標をもっていますか。	37	31	16	16	68.0	▲
	8	学校生活でうれしいと思うのはどんな時ですか。(複数回答可)①勉強がわかったとき②仲間と協力したとき③良い点が取れたとき④先生に褒められたとき	25	24	36	15		
【授業について】	1	学校の授業の進む速さは、自分に合っていると思いますか。①そうだ②ややそうだ③あまりそうではない④そうではない	29	54	15	2	83.4	○
	2	授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。①そうだ②ややそうだ③あまりそうではない④そうではない	57	32	9	2	88.4	○
	3	授業の最後に、今日の学習内容を振り返る活動を行っていたと思いますか。①そうだ②ややそうだ③あまりそうではない④そうではない	47	39	11	3	86.1	○
	4	授業の板書は見やすくわかりやすいものになっていたと思いますか。①そうだ②ややそうだ③あまりそうではない④そうではない	59	36	4	1	95.0	○
	5	授業が分かったと思うのはどんな時ですか。①先生の話聞いたとき②自分で問題が解決したとき③友達の発言聞いたとき④グループで話し合いをしたとき	17	72	6	6		
【各教科の授業の内容について】	1	国語の授業内容はわかりますか。	35	57	7	1	91.9	
	2	社会の授業内容はわかりますか。	36	46	15	3	81.5	
	3	数学の授業内容はわかりますか。	37	39	19	4	76.8	
	4	理科の授業内容はわかりますか。	37	46	15	2	83.8	
	5	英語の授業内容はわかりますか。	34	40	21	5	73.4	
	6	音楽の授業内容はわかりますか。	49	41	9	1	89.6	
	7	美術の授業内容はわかりますか。	54	38	6	1	92.7	
	8	保健体育の授業内容はわかりますか。	59	37	3	1	96.1	
	9	技術の授業内容はわかりますか。	47	40	12	2	86.4	
	10	家庭の授業内容はわかりますか。	48	43	6	4	90.2	

## 学校教育活動アンケート「生徒」の分析

R 3, 7, 17 箱山

### 全体について

「学校が楽しい」の肯定的な回答は多いが、「勉強は好きか」に対しての肯定的な回答は低い。「学校生活」と「勉強」が結びついていないことが考えられる。学校内での「勉強」に対する考え方を見直し「学ぶ喜び」を味合わせたいものである。「自分には良いところがある。」については教師と保護者は良い所を教えているのだろうか。1学期はまだ2日ある。良いところを教えてほしいものである。

### 学習について

「学校生活でうれしい時は」に対しては「良い点が取れたとき」「勉強が分かったとき」の肯定的な回答が「仲間と協力した時」よりも高い。テストや授業への関心はないわけではない。「うれしい」を少しでも多く味合わせたい。

「授業が分かるのはどんな時か」に対しては「自分で問題が解けたとき」が高い。説明を聞くより、考え解けたときに「わかった」を実感できるようである。また、話し合い活動についてあまり有効性を感じていないようである。1時間の授業の流れを工夫する必要がある。

### 生活について

「嫌なことをされたときどうするか」に対して「黙っている」割合が学年を追うごとに高くなっている。どの子も解決方法を持つ必要があることから、ここへのアプローチを考えたい。

### 家庭での生活

「ゲームのルール」については「ない」の割合が高い。「ない」＝「ダメな使い方をしている」ではないが、家庭のルール作りがなっていない。小中学校で何年にもわたりお願いしてきたが定着がなされていない。

生徒だけではなく、保護者の意識も変えていかなければならない。

### その他

保護者アンケートでは「聴けば学校のことを話す」が高い割合であるが、「嫌なことがあったとき親に話すか」は割合が低い。保護者は、「話してくれる」と思っているが、生徒は必ずしもそうではないことも確認したい。

令和3年度 第1回学校教育活動アンケート (保護者用)

全校

※ 次のそれぞれの質問に対し  
 1: そうだ 2: ややそうだ 3: あまりそうではない 4: そうではない

回収 246 人

項目	No.	質問内容	1	2	3	4	肯定回答	
学校経営	1	お子さんは学校にワクワクして登校していると思いますか。	21	43	30	6	64	▲
	2	お子さんは学校から満足して帰ってきていると思いますか。	22	50	24	4	73	
確かな学力の定着	3	学校ではわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	20	61	17	3	80	○
	4	学校はお子さんの学力定着に努力していると思いますか。	21	54	21	4	75	
	5	学校からの課題や宿題の量は適当であると思いますか。	28	50	19	2	78	
豊かな人間性の育成	6	学校は進路や職業について十分な指導をしていると思いますか。	21	48	27	4	69	▲
	7	学校生活をとおして規範意識が身につけてきていると思いますか。	27	54	16	2	81	○
	8	道徳教育は生き方を考え、豊かな心を育てる取組であると思いますか。	35	53	10	2	88	○
健やかな心身の育成	9	学校は生徒の悩みや教育相談に親身に対応していると思いますか。	20	49	26	5	69	▲
	10	学校は安全に生活できるよう気を配っていると思いますか。	39	49	9	2	88	○
	11	お子さんは目標をもって学校生活を送っていると思いますか。	19	40	36	5	59	▲
社会に開かれた学校	12	広報、通信、ホームページ、お便り等により学校の情報が伝わっていますか。	34	46	19	1	80	○
	13	学校は保護者が相談しやすい雰囲気ですか。	22	46	26	6	68	▲
	14	学校のホームページに「いじめ防止基本方針」「部活動の在り方に関する方針」が掲載されていることを知っていますか。 1: 知っている 2: 知らない 3: その他	30	67	3	\		
家庭教育	15	学校からの治療勧告の通知に速やかに対応していますか。	39	42	16	3	81	○
	16	お子さんは毎日朝食をとっていますか。	87	8	4	1	95	○
	17	お子さんには家庭学習の習慣がついていると思いますか。	36	32	23	9	68	▲
	18	家庭内ではルールを決めて端末機器（スマートフォン、タブレット、ゲーム機器等）を使わせていますか。	31	36	22	11	67	▲
	19	お子さんは学校の様子を聴けば話してくれますか。	56	30	11	2	86	○

### 全体について

「ワクワクして登校しているか。」については、肯定回答が、学年を追うにつれ下がっている。また、「目的をもって学校生活を送っているか。」については、肯定回答がすべての学年で7割を切っている。一方で、「満足して帰ってきている」は、どの学年も「ワクワクして」より肯定回答が高い。

このことから、学校生活は充実しているが、目的を持たずに受け身になってしまっていることが考えられる。

生徒が家から学校へ向かうとき「これを頑張ろう」という目的意識を持たせることが必要であり、その逆も必要である。また、そのことを保護者も理解する必要がある。

### 取り組みの例

2学期の個人目標を教室だけではなく家の中にも貼る。(冷蔵庫の横等)

### 学習について

「聴けば話をする」割合が高いことから、保護者は「良好な親子関係」が構築されていると考えているようである。また、家庭学習の習慣はついていないと感じている。このことから家庭学習の取組については、親子で話し合いながら解決策を見出すことが有効であると考えられる。家庭学習は「保護者の責任」のもと進めることができそうである。

### 生活について

端末機器のルール作りが学年を追うごとに低くなっている。危機感が極めて薄い。保護者の意識改革が必要である。また、学校で規範意識が育っていると考えている。本来ここも保護者がやるべきことである。親の役割について考えていきたいものである。

### その他

学校の「相談しやすい雰囲気」に対する肯定回答が低いことから、保護者が学校との距離を感じていることが伝わる。コロナ禍での授業参観、学級懇等がないことが影響しているのかもしれない。

治療勧告は夏休みの取り組みを期待したい。